

令和4年度 第62回 福岡市中学校総合体育大会

剣道大会要項

主催／福岡市教育委員会
福岡市中学校体育連盟

1. 日 時 令和4年 7月 9日 (土) 9:00 開式 9:20 競技開始 個人戦の部 (男女)
7月 10日 (日) 9:30 開式 9:50 競技開始 団体戦の部 (男女)
2. 場 所 福岡市総合体育館
福岡市東区香椎照葉6丁目1-1 TEL092-410-0314
3. 競 技 (1) 団体戦
男子5人編成 (補欠2人 選手登録3人以上であれば出場可)
女子5人編成 (補欠2人 選手登録3人以上であれば出場可)
※4名で出場の場合は次鋒を、3名で出場の場合は次鋒・副将を空ける。
(2) 個人戦・・・各学校より男女とも2名以内とする。
4. 競技規則 (1) 組み合わせ
団体戦・・・パートごとに区大会リーグを行い、決勝トーナメントに出場する学校を決定する。
個人戦・・・トーナメント方式による。
(2) 試合時間
団体戦・・・3分、3本勝負、勝負が決しない場合は、最終試合者の中から任意の代表者による代表戦を行う。代表戦は3分、1本勝負。
個人戦・・・3分、3本勝負、勝負が決しないときは延長を行い、勝負が決するまで行う。
※予選リーグ (団体戦) における順位は、勝数、勝者数、取得本数の順に優先する。全て同数の場合は、最終試合者の中から任意の代表者による代表戦を行う。3分、1本勝負、勝負が決しないときは延長を行い、勝負が決するまで行う。三者が並んだ場合は勝ち残り2連勝とする。
(3) オーダーの変更について
掲示用オーダー表提出後の変更は原則として認めない。新型コロナウイルス感染症に関わる変更については、「福岡市中学校体育大会開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン (福岡市中学校体育連盟)」に準ずる。
(4) 補欠交代について
イ、交代は出場者の位置に入れる。
ロ、退場したものは出場できない。
ハ、選手変更は、各試合場主任に申し出ること。(所定の用紙を使用すること)
※不正出場した選手は2本負けとする
(5) 面マスク・マウスガード (全日本剣道連盟ガイドラインに準ずる) を必ず着用すること。
※面マスク・マウスガード未着用の場合は、試合に出場できない。
(6) その他の規則は文科省「学校剣道の手引き」、(公財) 全日本剣道連盟試合規則及び審判規則、「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」による。

5. 申し込み (1) 送付先 各区専門委員が集約して、 11 福岡市立三宅中学校 杉本英亮 宛
(2) 提出書類 大会申込書
(3) 締め切り 6月17日(金)
6. 表彰 (1) 団体戦・・・ 1位に優勝旗・賞状, 2位に準優勝楯・賞状, 3位に賞状を授与する。
(2) 個人戦・・・ 1位・2位・3位に賞状を授与する。
7. その他 (1) 竹刀については下記のものを使用する。
・長さ 114cm (3.7 尺) 以内 鏢の直径は9cm以下とし、竹刀に固定する。
・重さ 男子は440g以上, 女子は400g以上とする。
・先革の先端の直径を男子は25mm以上, 女子は24mm以上とする。先革の長さを5cm以上とする。
・柄革は滑り止めや模様等のない無地のもので白色とする。
(2) 試合者は垂れに名札をつけて出場する。
(3) 各学校目印を赤・白5本ずつそろえる。
(4) 面ひもは結び目より40cm以内にする(長い場合は切る)
(5) 面乳革は大きさ、模様も含めて華美にならないように配慮し、色は黒色または紺色とする。
(6) 掲示用オーダー表は大会当日の学校受付時に提出する。(学校名は男女とも黒とする)
(7) 全剣連が認めたカーボン竹刀, ポリカーボネート積層板装着面は使用できる。
(8) 監督は当該学校の校長, 教職員, 部活動指導員とする。
(9) コーチは当該学校の教職員, 部活動指導員, 登録をすませた外部指導者に限る。
(10) 福岡市中学校体育連盟遵守事項厳守のこと。
(11) 本大会の男女団体上位4チームと男女個人上位6名は県大会の参加義務を負う。
県大会 7月30日(土) 団体戦の部 岡垣サンリーアイウエーブアリーナ
7月31日(日) 個人戦の部 岡垣サンリーアイウエーブアリーナ
*市大会の団体戦・個人戦ともに、3位同士による県大会順位決定戦を行う。ただし、市大会結果は双方3位として表彰する。
(12) AEDはロビーに設置してある。
(13) Jアラート警報時は、試合を一時中断し、屋内にて安全を確保する。警報が解除され次第、試合を再開する。
(14) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、「福岡市中学校体育連盟主催大会にあたっての新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び、全日本剣道連盟から出されている感染拡大予防のための各通知、「第62回福岡市中学校総合体育大会剣道大会の新型コロナウイルス感染拡大予防対策について」を遵守すること。

第6 2回福岡市中学校総合体育大会剣道大会の新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

福岡市中学校体育連盟剣道専門部

1 剣道競技大会を開催するにあたって

福岡市中学校体育連盟「福岡市中学校体育連盟主催大会にあたっての新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」、福岡市中学校体育連盟剣道専門部「第6 2回福岡市中学校総合体育大会剣道大会の新型コロナウイルス感染拡大予防対策について」、全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」、日本中学校体育連盟剣道競技専門部「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項解説映像」に則って大会を開催する。

2 剣道競技大会開催における感染予防策について

(1) 提出書類等について

- ① 顧問（引率教員）は、「福岡市中学校体育連盟主催大会にあたっての新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（以下、「ガイドライン」）の「体調記録表（学校保管用）【別紙1】」に、選手登録生徒、監督、顧問（引率教員）、コーチ、係生徒の2週間分の体調を記録させ、大会前日に顧問に提出させる。【別紙1】は学校保管とする。
- ② 顧問（引率教員）は、ガイドラインの「体調確認表（大会当日提出用）【別紙2】」に、選手登録生徒、監督、顧問（引率教員）、コーチ、係生徒の氏名、体温等を記入し、学校受付時に提出すること。
- ③ 【別紙2】・【別紙6】に記載がない大会役員、競技役員（外部審判員を含む）は、ガイドラインの「来場者体調記録表【別紙3】」に、大会当日の体温等を記入し、大会本部に提出する。
- ④ 試合に係る全ての者（選手、監督、顧問（引率教員）、コーチ、係生徒、大会役員、競技役員（審判員含む）、応援者）はガイドラインの「行動履歴書【別紙4】」に、大会2週間前からの行動を記録する。【別紙4】は、大会終了後1ヶ月間は各自で保管する。
- ⑤ 顧問（引率教員）は、「ガイドライン」の「同意書【別紙5】」を、選手、係生徒の保護者が記入、捺印させ、所属校の学校長に提出する。監督、コーチも記入、捺印して学校長に提出する。
【別紙5】は、学校保管とする。
- ⑥ 顧問（引率教員）は、ガイドラインの「応援者等大会当日体調記録表【別紙6】」に、当日来館する全ての応援者（生徒、保護者）の体温等を記入し、学校受付時に提出すること。

【別紙】については、福岡市中学校体育連盟ホームページからダウンロードする。

(2) 入場等について

- ① 観客席に入れる保護者は、選手の保護者（選手1名につき1名）及び、選手でない3年生の剣道部員とその保護者（生徒1名につき1名）、係生徒の送迎の保護者（1校につき2名まで）とする。
- ② その他の保護者及び関係者等は密を防ぐため、体育館外で待機すること。
- ③ メインアリーナのフロアーに入れる者は監督、顧問（引率教員）、審判、大会役員、係生徒、登録された選手、

大会申込書に名前のあるコーチのみとする。

※申込書の「男子」のコーチは、女子の試合の際はフロアーに入ることができない。同じく、申込書の「女子」のコーチは、男子の試合の際はフロアーに入ることができない。

(3) 競技に係る留意事項

- ① 試合は全日本剣道連盟「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」に則って行う。
- ② 鏝競り合いでの発声は禁止する。
- ③ 試合者は面マスクとマウスシールドを必ず着用すること。面マスクは鼻まで覆うこと。面をつける際にマスクをつけ替える場合は、面をつける直前にマスクをつけ替える。
- ④ 代表戦において時間内に勝敗が決せず延長戦となった場合は次のとおりとする。
 - ・初めの延長戦は、3分間で行う。
 - ・その後の延長戦は、2分刻みで行い、二回目の2分間終了後、給水時間をとる。
 - ・給水時間は、双方が面を外してから2分間とする。
 - ・選手は、審判主任の2分経過の合図で面をつけ、試合を再開する。

(4) 運営に係る留意事項

- ① 事前に剣道着、袴に更衣を済ませてから来場すること。試合後に更衣室を利用する場合は密集にならないように使用すること。(大会外の利用者もいます)
- ② 体育館への入場時間を守ること。入場時は学校ごとに整列し、誘導に従うこと。選手7名、監督、顧問(引率教員)、コーチから入場し、審判員、保護者等は選手、監督、コーチの入場後とする。
- ③ 入場時にはサーモグラフィーでの検温を実施する。体温が37.5度以上ある場合は、再度サーモグラフィーでの検温を実施する。2回目でも37.5度以上体温がある場合は、別室において非接触型体温計での検温を実施する。それでも37.5度以上体温がある場合は、会場への入場はできない。
- ④ 入場時には手指消毒をし、その後もこまめに手洗い・アルコールによる手指消毒等を行うこと。
- ⑤ 開会式、閉会式は密集を避け整列し、簡素化して実施する。
- ⑥ 選手、審判、大会役員、その他大会関係者は常時マスクを着用する。
- ⑦ 試合が終了した学校については、できるだけ速やかに退館すること。また、会場入り口周辺や玄関口等での密集が起これないように、速やかに分散、解散する。
- ⑧ 割り振られた観客席以外での食事(昼食)はとらないこと。また、黙食を徹底する。
- ⑨ 試合以外での他校との接触は避けること。
- ⑩ 応援は拍手のみとする。
- ⑪ 試合前後の円陣や握手、ハイタッチ、ペアでのストレッチなどの身体接触は行わない。また、それ以外(試合前後の集合や指導時等)でも3密を避けること。(できるだけ2m以上。最低でも1mの間隔を保つ)

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況や各種ガイドラインの変更、福岡市総合体育館の利用制限等の変更により、本対策を見直すことがあり得る。 ※選手、保護者、関係者等に対し、事前に周知や指導をお願いします。